

# 高瀬堰の役割

## 治水

- 大雨の時、大水を安全に流すため、古くからあった「いせき」をとりのぞき、可動堰（ゲートを動かして大水を安全に流すことのできる堰）をつくりました。
- 可動堰は、全部あけると毎秒8,000m<sup>3</sup>の水を流すことができます。



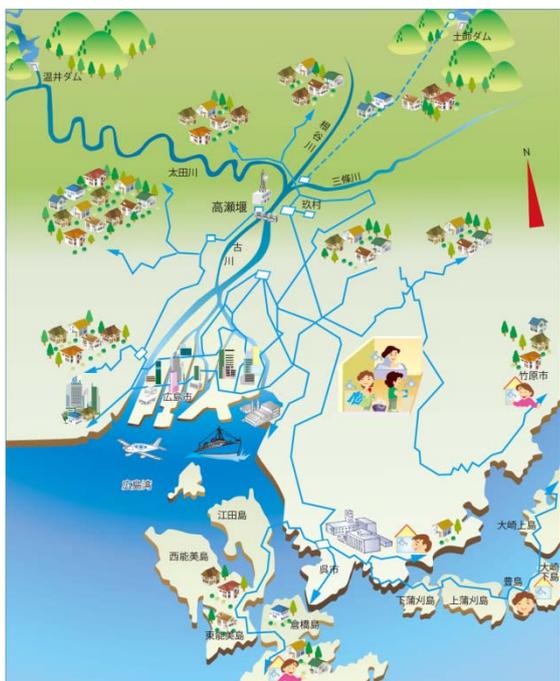
平成18年9月(秋雨前線)高瀬堰付近

## 利水

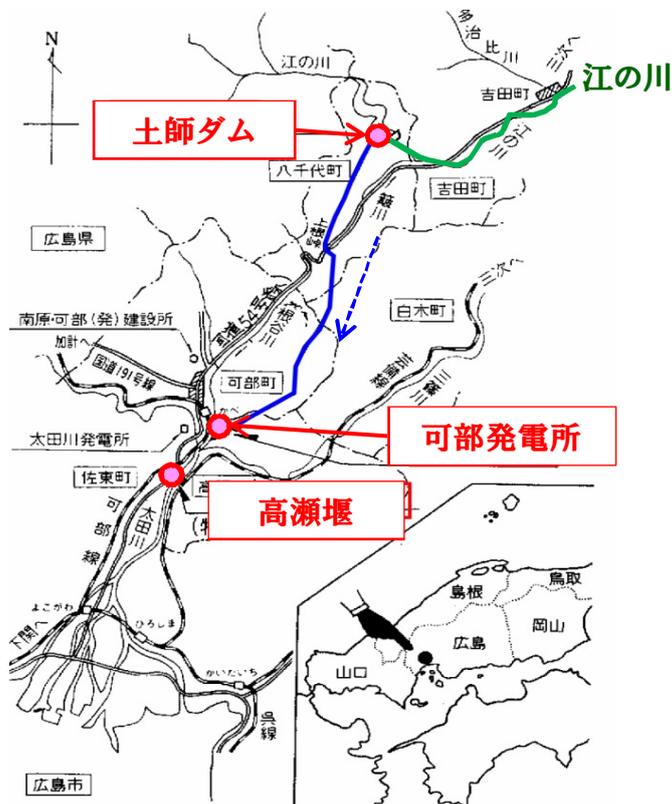
- 貯水池に貯められた水は、広島市や呉市、東広島市、竹原市及び瀬戸内海の島々を含む5市5町に送られ、水道水や工業用の水に使います。
- 約160万人に利用されています。

## 発電放流水の逆調整

- 土師ダムから送られる水は、可部発電所で発電したあとで、高瀬堰の貯水池にためられ、都市用水に利用されます。
- また、発電に使った大量の水を貯水池に貯め、下流への影響を考え、急に水を流さない役割をします。



利水補給(概要図)



発電施設位置図



土師ダム